

みんなで目指す目標値

資料3

基本計画

政策	施策	目指す姿	KPI	計画策定時(単位)	R5実績	判定	中間目標値(R7)	目標値(R12)
1 健康であるために	1－1 健康づくりの推進(総合戦略)	健康意識が向上し、住民自らが健康づくりに取り組んでいる。 健康診査、検診の受診が促進され、がんや生活習慣病等の疾病予防、重症化防止につながっている。	健康寿命の年齢 (重複3-3 高齢者福祉の推進)	【H30】 男79.7 女83.0	男81.8歳、女83.4歳	A	【R5】 男79.9歳 女83.2歳	【R10】 男80.2歳 女83.5歳
			健康づくりポイント事業の取り組みをしている人(応援カード発行数)	【R1】 32枚	28枚	C	35枚	40枚
			5種のがん(胃・子宮・肺・乳・大腸)検診受診率	【R1】 5種のがん検診受診率 14.9%	13.70%	C	15.50%	16.00%
			各種生活習慣病予防教室行動変容率	【R1】 歯周病・糖尿病予防教室 96%	100.0%	A	100%	100%
			自殺率	【H30】 0.197	0.078	A	【R5】 0.192	【R10】 0.187
			定期的な運動をしている(6ヶ月以上)	【R1】 40.9%	48.6%	－	↗	↗
			バランスのとれた食生活を続けている(6ヶ月以上)	【R1】 63.7%	77.9%	－	↗	↗
	1－2 地域医療体制の確保	地域で必要な時に必要な医療が受けられる環境が確保されている。	町の医療体制についての満足度	【R1】満足4.7% どちらか満足12.4% ふつう54.4%	－	－	↗	↗
			かかりつけ医を持っている町民割合	【R1】持っている76.1%	－	－	↗	↗
			主に使う病院が町内の病院を使う町民の割合	【R1】43.4%	－	－	↗	↗
	1－3 社会保障の確保	健全運営ができています社会保障制度があり、誰もが安心して生活が送れている。	国民健康保険料収納率	【R1】96.5%	97.9%	A	98.1%	98.1%
			後期高齢者医療保険料収納率	【R1】99.7%	99.6%	A	99.7%	99.7%
2 次世代を育むために	2－1 子育て支援の充実(総合戦略)	安全安心に子育てができて、子どもの未来を育むことができる環境が整っている。	この地域で子育てをしたいと思う親の割合	【R1】98.2%	97.4%	B	98%	98%
			子育て支援センター利用者数	【R1】340人回/月	1323人回/月	A	350人回/月	367人回/月
			子育て教室等参加者数	【R1】1,302人	886人	C	1,355人	1,423人
			各種健康診査受診率	【R1】83.2%	79.5%	B	88%	93%
			年度当初の保育園待機児童数	0人	26人	D	0人	0人
3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために	3－1 主体的で特色のある地域づくりの推進(総合戦略)	地域住民が誇りを持って自らの地域課題等に取り組み、持続的な地域づくりができている。	各課や自治会などと連携している市民活動団体数 (重複3-2 地域福祉の推進)	【R2】 14団体	18団体	A	19団体	24団体
			町ホームページ閲覧件数	【R1】トップページ 548,237件 総アクセス数 3,698,246件	トップページ 140,512件 総アクセス数 3,808,266件	A	トップページ 600,000件 総アクセス数 3,800,000件	トップページ 650,000件 総アクセス数 4,000,000件
			地域の行事や近所づきあいへの参加意識	【R1】参加したい56.0%(積極的に参加したい 12.4%+どちらか参加したい 43.6%)	－	－	↗	↗
			地域活動やボランティア活動に参加している	【R1】35.8%	－	－	↗	↗
			とういんプラムチャンネルを普段見る町民の割合	【R1】20.7%	－	－	↗	↗
	3－2 地域福祉の推進	地域住民や社会福祉関係者等が協力して、支え合いの中、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らしている。	地域支えあい活動登録団体数	【R3.1】 15団体	20団体	B	28団体	38団体
			各課や自治会などと連携している市民活動団体数 (重複3-1 主体的で特色のある地域づくりの推進)	【R2】 14団体	18団体	A	19団体	24団体
			生活困窮者新規相談支援件数	【R1】 16件	16件	B	20件	25件
	3－3 高齢者福祉の推進	高齢者が住み慣れた地域で、健康を保ちながら自立し、生きがいを持って暮らしている。	シルバー人材センター会員で仕事をしている登録者数	304人	280人	C	370人	420人
			65歳以上要介護認定率	11.05%	11.70%	C	12.48%	16.25%
			住民主体による介護予防・地域支えあい活動登録団体数	16団体	34団体	A	24団体	24団体
			認知症サポーター養成講座受講者数	5,068人	6,330人	A	6,200人	7,200人
			地域ボランティアポイント制度登録者数	80人	186人	A	130人	180人
			健康寿命の年齢 (重複1-1 健康づくりの推進)	【H30】男79.7歳、女83歳	男81.8歳、女83.4歳	A	【R5】 男79.9歳 女83.2歳	【R10】 男80.2歳 女83.5歳

政策	施策	目指す姿	KPI	計画策定時(単位)	R5実績	判定	中間目標値(R7)	目標値(R12)
3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために	3－4 障がい者福祉の推進	すべての障がい者が住み慣れた地域社会の一員として、人としての権利が守られ日常生活を送ることができる。	年間一般就労する障がい者の数 (重複3-6 人権尊重社会の形成)	【R1】 5人	8人	A	【R5】8人	【R11】10人
			障がい者の就労系サービスの年間実利用者数	【R1】 60人	101人	A	70人	80人
			就労継続支援サービスの利用満足度	【R1】 75%	-	-	80%	85%
	3－5 男女共同参画社会の実現	誰もが性別に関わらず、自らの意思で社会のあらゆる分野において個性と能力を十分に発揮し、格差なく社会参画している状態。	男女共同参画啓発回数	【R2】 2回(女性の就職サポート事業、多様で働きやすい職場づくり支援事業)	2回	A	2回	2回
			審議会等における女性委員の比率	【R1】 29.6%	34.50%	A	35.0%	35.0%
			町職員における女性管理職などの割合(係長級以上)	【R2】 18.75%	20.0%	B	23%	27%
			町職員の男性職員の育児休業取得者比率	【R1】 0%	100%	A	25%	50%
	3－6 人権尊重社会の形成	誰もが生まれや性別や、年齢、障がいの有無、多様な性的指向等で差別されることなく、すべての町民の人権が尊重され、人として確かに生きている、明るく住みよい町が実現されている。	人権講演会や研修会の参加人数	【R1】 162人(人権講座55人、人権教育・青少年育成推進事業107人)	52人	D	200人(人権教育・青少年育成推進事業200人)	250人(人権教育・青少年育成推進事業250人)
			人権啓発回数	【R1】 2回	5回	A	2回	2回
			人権擁護委員数	【R2】 6人	6人	A	6人	6人
			年間一般就労する障がい者の数 (重複3-4 障がい者福祉の推進)	【R1】 5人	8人	A	【R5】8人	【R11】10人
	3－7 観光の振興	東員町内外の交流人口が増加し、東員町の知名度向上と地域の活性化ができ人材が集まり、東員町内で稼げる仕組みが出来上がっている状態。	特産品の登録数	【R1】 5品	19品	A	8品	11品
			中部公園のイベント数	【R1】6回(マルシェ2回、グルメ祭り1回、テニッ2回、商工祭1回)	9回	A	8回	8回
4 持続可能な町の経営ができるために	4－1 効率的行財政の運営	まちが住民に信頼され、社会等の変化に対応し、民間の力も活用した効率的な行政と財政の運営ができている。	財政力指数	【H30】 0.800	0.701	C	0.900	0.900
			職員研修参加回数	【R1】 64回	50回	B	75回	75回
			町税(現年分)収納率の維持	【R1】 99.58%	99.51%	A	99.60%	99.60%
			一人当たりの残業時間数	【R1】 112.4H/人・年	91H/人・年	A	105H/人	100H/人
			基金運用率	【R1】 64.6%	78.60%	B	80.00%	80.00%
			行政機関として東員町役場の信頼度	【R1】 86.2%		-	100%	100%
	4－2 行政機能の確保・管理	限られた経営資源を有効に活用し、持続的な行政経営ができている。	マイナンバーカード取得率	【R1】 15.64%	81.30%	B	100%	100%
			東員町公共施設等総合管理計画庁舎検討委員会の開催回数	【R2】2回	2回	A	2回	2回
			オンラインでの情報セキュリティ研修の履修率	【R1】70.1%	86.10%	B	100%	100%
5 子どもたちの生きる力を育むために	5－1 幼児教育・学校教育の充実	子どもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、生きる力が備わっている。	いじめの解消率(指標期間:前年1月から12月まで)	【R1】解消率 87.5%(35/40)	64.0%	C	100%	100%
			総合学力調査(IRT)小学校国語・算数の結果によるD層児童数の割合	【R1】国語17.2% 算数11.6% 1年生 国16.8% 算9.0% 2年生 国20.6% 算12.8% 3年生 国13.1% 算8.8% 4年生 国17.4% 算11.9% 5年生 国19.0% 算14.7% 6年生 国16.4% 算12.8%	国語19.5% 算数14.6%	D	国語10% 算数10%	国語10%未満 算数10%未満
			総合学力調査(IRT)中学校国語・数学の結果によるD層生徒数の割合	【R1】国語17.6% 数学15.2% 1年生 国15.3% 数16.6% 2年生 国20.4% 数18.2% 3年生 国17.2% 数10.8%	国語20.5% 数学21.9%	D	国語10% 数学10%	国語10%未満 数学10%未満

政策	施策	目指す姿	KPI	計画策定時(単位)	R5実績	判定	中間目標値(R7)	目標値(R12)
5 子どもたちの生きる力を育むために	5－2 教育環境の整備	子どもたちが安全で安心できる環境で必要な教育を受け活き活きと成長している状態。	登下校時の事故件数	【R1】事故件数 7件	2件(小学校1件、中学校1件)	B	0件	0件
			教職員の残業時間	【R1】月45時間以上勤務延職員270人 80時間以上勤務の延職員数75人	45時間以上延べ273人 80時間以上延べ 59人	C	45時間以上延べ250人 80時間以上延べ 40人	45時間以上延べ230人 80時間以上延べ 30人
			部活動外部指導員の導入割合	【R1】未配置	39%	C	配置 (66.7%)	配置 (100%)
			施設の不具合に伴う事故件数	【R1】 0件	0件	A	0件	0件
			学習支援員の任用割合(特別支援学級籍児童生徒数の3割程度が適当)	30%	34%	A	30%	30%
6 人生を豊かにするために	6－1 生涯学習の推進	あらゆる住民が生涯にわたって自由に学ぶことができる。	公民館・文化会館利用者数	【R1】26,678人(公民館、文化会館)、18,901人(笹尾コミセン)	46,962人	C	50,000人(公民館、文化会館) 19,000人(笹尾コミセン)	50,000人(公民館、文化会館) 19,100人(笹尾コミセン)
			生涯学習関連の講座・教室の参加者数	【R1】 266人	286人	A	280人	300人
			図書館入館者数	【R1】 93,747人	82,827人	C	96,000人	100,000人
			図書貸出冊数	【R1】 178,813冊	173,213冊	C	182,000冊	185,000冊
			「東員学び検定」の一般受験者数	【R1】一般受験者数 55名	14名	D	一般受験者数 60名	一般受験者数 80名
	6－2 青少年の健全育成	青少年を取り巻く様々な環境の変化に対応し、学校、家庭、地域等の連携で青少年が心身ともに健やかに成長し、社会生活に意義を感じている状態。	体験学習活動(東員こどもカレッジ)平均参加率(参加者/対象者)	9.1%	20.1%	A	15%	20%
			二十歳を祝う会に参加した人数の割合	【R1】77.6%	80.90%	A	80%	83%
	6－3 文化力の向上	文化芸術を通して住民が生き生きと心豊かに過ごし、文化を活かした魅力ある町が形成されている。町民一人ひとりが文化エネルギーを発信している状態。	文化祭出点数	【R1】 441点	366点	C	450点	450点
			文化に関する登録指導者数	【R1】 47人	40人	C	50人	50人
			文化イベント来場者数	【R1】 2,761人	3,794人	A	3,000人	3,000人
	6－4 スポーツの振興	あらゆる住民が生涯にわたってスポーツ(身体を動かす)に親しみ、健康的に暮らし、スポーツが生活の中で活きている状態。	体育施設利用者数	【R1】 238,853人	199,675人	C	245,000人	250,000人
			スポーツ教室など教室数	【R1】 38教室	41教室	A	40教室	40教室
			スポーツに関する登録指導者数	【R1】 19人	19人	A	20人	30人
7 生活を支える担い手があり続けるために	7－1 農業の振興	農業者、農業団体等の独創的、積極的な取り組みのもとに効率的かつ安定的で持続可能な農業経営ができ、本町の農業が基幹産業になって町民の中で活きている状態。	農業認定者数	【R1】 31件	32件	A	30件	30件
			人・農地プラン作成数	【R1】 2件	2件	D	7件	12件
			農産品またはそれを活用した特産品数	【R1】 5品	19品	A	8品	10品
			大豆の町内生産量	【R1】 73t	96t	C	128t	180t
	7－2 商工業の振興(総合戦略)	商工業事業者が安定的で魅力的な経営を行い、持続化可能な経営ができ、町民が満足できる状態。	商工会員数	【R1】 498人	519人	A	510人	520人
			制度融資件数	【R1】 29件	21件	C	30件	30件
			商業環境(商店街、スーパーなど)についての満足度	【R1】満足していると答えた方76.4%	-	-	↗	↗
8 安心と安全を守るために	8－1 消防・防災対策の充実	様々な災害に的確に対処できる体制が構築され被害が軽減している。災害が発生したとき、命が守られている状態。	地域防災訓練の実施地区数	【R1】 11地区	20地区	A	15地区	20地区
			地区防災計画策定地区数	【R1】 0地区	1地区	A	1地区	2地区
			消防団員数	【R1】 92人	96人	A	93人	94人
			避難所を知っている町民割合	【R1】 79.1%	-	-	↗	↗
			防災対策として食料、飲料の備蓄をしている町民の割合	【R1】 55.3%	-	-	↗	↗

政策	施策	目指す姿	KPI	計画策定時(単位)	R5実績	判定	中間目標値(R7)	目標値(R12)
8 安心と安全を守る	8－2 交通安全・防犯・消費者保護対策の充実	地域や警察と連携し、交通事故や犯罪が起こりにくい状態が整っている。 消費生活で住民が適切な判断ができて いる。 安全安心な暮らしができる状態。	交通死亡事故発生件数	【R1】 年中死亡事故件数 1件	1件	B	0件	0件
			犯罪認知件数	【R1】 98件	111件	A	93件	88件
			見守り協定企業数	【R1】4事業所	5事業所	C	10事業所	15事業所
			地域見守りネットワーク協力事業所数	【R1】135事業所	135事業所	B	140事業所	145事業所
			消費生活啓発件数	【R1】8回	11回	B	10回	10回
9 持続可能な町の形をつくるために	9－1 良好な居住環境の形成(総合戦略)	東員町らしい都市機能が効率的に配置され、持続的に暮らせる居住環境が形成されている。 誰もが快適に暮らせる状態。	中部公園利用者数	【R1】 161,363人	125,660人	C	165,000人	170,000人
			空き家の活用数	【R1】 0件	0件	D	2件	4件
			中部公園有料施設の利用者数(パークゴルフ、バーベキュー)	【R1】 13,892人	12,830人	C	15,000人	16,000人
			市街地・居住環境整備に関する満足度	【R1】32.9%(満足している 9.5%+どちらかというと満足 23.4%)	－	－	↗	↗
	9－2 道路の整備・管理	誰もが安全でウォーカビリティな道路ネットワークが整備されている。	町道改良率	【R1】 61.5%	63.20%	A	62.30%	63.10%
			歩道整備率	【R1】 10.2%	10.70%	A	10.70%	11.20%
			道路整備に関する満足度	【R1】 24.8%	－	－	↗	↗
	9－3 公共交通網の維持・確保(総合戦略)	交通弱者が公共交通を利用して移動が できている。 誰もが自分の力で町内を移動できている 状態。	北勢線、コミュニティバスの乗車人員	【R1】2,551,724人(北勢線) 95,150人(オレンジバス)	2,150,364人(北勢線) 76,892人(オレンジバス)	B	↗	↗
			町内鉄道駅の乗車人員	【R1】184,604人(東員駅)、126,968人(穴太駅)、103,337人(北勢中央公園口駅)	168,338人(東員駅)、113,562人(穴太駅)、80,907人(北勢中央公園口駅)	C	↗	↗
			新たな技術や移動手段などの取り組み事業数	【R1】0事業	0事業	D	1事業	2事業
			オレンジバスを普段利用している町民の割合	【R1】6.5%	－	－	7%	8%
			鉄道(北勢線、三岐線)を利用している町民の割合	【R1】17.3%	－	－	18%	19%
	9－4 低炭素・循環型社会の形成(総合戦略)	地球温暖化対策やごみ対策の取り組みが積極的に行われている。 町内にごみが散乱していない状態。	町民1人あたりのごみ排出量	237.0kg/年	183kg/年	A	235kg/年	227kg/年
			資源ごみ回収量	350,240kg/年	1,131,503kg/年	A	355,000kg/年	345,000kg/年
			公共施設のCO2排出量	2,609t-CO2/年	2,392t-CO2/年	A	2,457t-CO2/年	2,336t-CO2/年
			自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしている町民割合	【R1】80.4%	－	－	「はい」と答えた方 81%	「はい」と答えた方 82%
			3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生使用)をしていると答える割合	【R1】67.4%	－	－	「はい」と答えた方 68%	「はい」と答えた方 69%
	9－5 環境衛生対策の推進	環境汚染がなく衛生的な環境が保たれている。	環境活動団体数	47団体	46団体	B	50団体	53団体
			不法投棄件数	77件/年	32件/年	A	↘	↘
			環境測定値の基準値内率	90.62%	96%	A	92%	92%
			狂犬病予防注射接種率	95.53%	83%	C	96%	97%
			葬祭場、斎苑に対する満足度	【R1】87%	98%	A	95%	95%
	9－6 上下水道整備・管理	上下水道が整備され、快適で衛生的な生活が確保されている。 安全で安心な安価なみずの供給。	水質基準達成率	【R1】100%	100%	A	100%	100%
			導水管、送水管更新延長	0km	－	－	1km	2km
			有収率の増加	【R1】 89.60%	88.30%	C	90.60%	91.60%
			下水道管が起因する事故件数	【R1】0件	0件	A	0件	0件